

---

**安 全 デ ー タ シ ー ト (SDS)**

---

作成 2021年 5月 21日  
最終改訂 2022年 4月 13日

**1.【化学物質等及び会社情報】****製品**

製品の名称 30セカンズ バーベキュー・クリーナー  
(英名:30seconds BBQ & Grill Cleaner)

**供給者情報**

製造者 30seconds Ltd. (ニュージーランド)

販売者 アルタン株式会社

住所 東京都大田区東糀谷3-11-10

マーケティング室 開発企画課

電話番号 03-3743-5705

FAX番号 03-3743-5706

緊急連絡先 同上

---

**2.【危険有害性の要約】**

重要危険有害性及び影響

特有の危険有害性

GHS分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 区分1

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 区分1C

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

(注) 物理化学的危険性、健康に対する有害性、環境に対する有害性に関し、  
上記以外の項目は、現時点で「分類できない」又は「区分に該当しない」である。

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

注意書き 【安全対策】

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

他の容器に移し替えないこと。

ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取り扱い後は手をよく洗うこと。

保護手袋/保護眼鏡を着用すること。

【救急処置】

医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルをもって行くこと。

ただちに医師に連絡すること。

特別な処理が必要である(患部を水でよく洗う)。

汚染された衣服を再利用する場合には洗濯をすること。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。  
 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
 皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐこと。  
 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

## 【保管】

施錠して保管すること。  
 耐腐食性/耐腐食性内張りのあるポリエチレン容器に保管すること。

## 【廃棄】

内容物/容器は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること。

## 3.【組成・成分情報】

単一製品・混合物の区別 混合物  
 成分及び含有量

化学名	含有量(wt%)	CAS No.	化審法番号
陰イオン系界面活性剤	1.0%未満	非公開	非公開
水酸化ナトリウム	0.1%未満	1310-73-2	1-410
アルカリ塩	0.5%未満	非公開	非公開
危険有害性に該当しない その他成分	非公開	非公開	非公開
水	非公開	7732-18-5	-

## 4.【応急処置】

推奨される応急処置施設

すぐに流水にアクセスできること。洗眼器の使用が可能であること。  
 緊急時 シャワー、手洗い、石鹸をすぐに使用できること。  
 目に入った場合 大量の水で15分以上、まぶたの下も含めて洗い流す。コンタクトレンズをしていて簡単に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
 ただちに医師の診断を受けること。  
 皮膚に付着した場合 皮膚を5分以上大量の水に浸すこと。汚染された衣服は直ちに脱ぐ。  
 腫れや痛みが続く場合は、医師の診断を受けること。  
 飲み込んだ場合 吐かせないこと。何も飲ませないこと。直ちに医師の診断を受けること。  
 吸入した場合 被災者を空気の新鮮な場所に移動させること。  
 息苦しく感じる場合は医師の診断を受けること。

## 5.【火災時の措置】

消火剤 粉末、泡、散水又は噴霧水、水流  
 特有の危険有害性 熱分解により有毒ガスが発生する可能性がある。  
 金属との反応により爆発性のガスが発生する可能性がある。  
 消火を行う者の保護 自給式呼吸器、安全靴、防火オーバーオール、手袋、帽子、目の保護具

## 6.【漏出時の措置】

少量の場合

皮膚、眼、呼吸器への曝露を防ぐために保護具を着用する。  
 砂、土、バーミキュライトなどを使って閉じ込める。

大量の場合

こぼれた液が排水溝や下水溝、水路に入らないようにできるだけ工夫をすること(このような事態が発生した場合、直ちに地方自治体に連絡すること)。  
 吸収剤(土、砂、その他の不活性物質)を使用する。火災や環境上の問題を引き起こす可能性があるため、こぼれた液の清掃にはボロ布は使用しないこと。  
 モップで拭き取り、回収可能な物質をラベル付きの容器に集めて、リサイクルまたは引き取りに出す。  
 廃棄のために適切なラベルが貼られた容器またはドラム缶に集めて密封する。  
 農作物、下水道、水路などを汚染した場合は、地方自治体に連絡する。  
 容器は可能な限りリサイクルする。地方自治体その他の規則に従って廃棄すること。

## 7.【取り扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策	保護眼鏡/マスクを使用する。
局所排気・全体排気	換気のよい場所で取り扱う。
安全取扱い注意事項	使用前にラベルをよく読むこと。 製品液で濡れた衣服を肌に付着させないこと。
衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
保管条件	幼児の手の届かない所に置くこと。 他の容器に移し替えずに保管する。 密閉された容器に保管する。 涼しく、乾燥した風通しの良い場所で保管すること。 混触禁止物質や食品容器から離して保管すること。

## 8.【暴露防止及び保護措置】

管理濃度	未設定
許容濃度	日本産衛学会 $2\text{mg}/\text{m}^3$ (2009年版、水酸化ナトリウム100%として) ACGIH STEL $2\text{mg}/\text{m}^3$ (2009年版、水酸化ナトリウム100%として)
設備対策	通常の使用条件では、一般排気で十分である。 特定の状況下では、局所排気が必要な場合がある。
保護具・呼吸器の保護	密閉された空間で作業する場合や、使用中に蒸気やミストが発生する恐れがある場合は、AS/NZS 1715に準拠したP3レベルの呼吸器を使用する。
目の保護	保護眼鏡、ゴーグル、保護面
皮膚・身体の保護	オーバーオール、ゴム長靴、不浸透性の手袋
手の保護具	保護手袋(不浸透性、耐薬品性)
適切な衛生対策	作業後飲食をする前に、保護服を脱ぎ、露出した部分を石鹼と水で洗うこと。

## 9.【物理的及び化学的性質】

状態	液体
色調	淡黄色透明
臭い	無臭
pH	12.5
融点	データなし
沸点	約100℃
引火点	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性	データなし
爆発範囲の上限・下	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	約1.0
溶解度	可溶
n-オクタノール/水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし
その他	データなし

## 10.【安定性及び反応性】

反応性及び化学的安定性	通常の保存状態において安定である。
避けるべき条件	汚染を避けるために容器を密閉すること。 極端な熱や裸火から遠ざけること。 可燃物の近くに保管しないこと。
混触危険物質	強酸化剤 アルミニウム、マグネシウム、スズ、亜鉛などの金属と接触すると、可燃性の水素ガスが発生することがある。
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素

**11.【有害性情報】**

## 概要

この製品について、危険有害性のデータは存在しないため、含有成分から既定の方法で計算・評価を行った。  
急性毒性/経口

摂取しても有害な毒性作用は生じないと考えられる。この混合物は、製剤のpHに起因する食道および上気道への火傷の重大なリスクをもたらす。

/経皮

皮膚に触れても有害な毒性作用はないと考えられる。

/吸入

吸入による毒性はないと考えられる。上気道を刺激する危険性がある。

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性

製剤のpHに基づいて眼の重篤な損傷とみなされる。

皮膚腐食性・刺激性

製剤のpHに基づいて皮膚腐食性とみなされる。

呼吸器感受性/皮膚感受性

データ不足のため分類できない。

生殖細胞変異原性

データ不足のため分類できない。

発がん性

データ不足のため分類できない。

生殖毒性

データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

データ不足のため分類できない。

特定標的臓器毒性(複数ばく露)

データ不足のため分類できない。

**12.【環境影響情報】**

水生環境有害性 短期(急性)

データなし

水生環境有害性 長期(慢性)

データなし

生体蓄積性

本製品は、水生環境において生物蓄積性を示さないと考えられる。

残留性・分解性

この製品は、水生環境中で急速に分解されることが予想される。

土壌中の移動性

データなし

その他

水路を汚染しないようにすること。製品を排水溝や下水道に流さないこと。

**13.【廃棄上の注意】**

残余廃棄物、汚染容器・包装

捨てる前に容器を水でよく洗う。容器はできれば再利用し、  
そうでない場合は許可された埋立地などに送る。

**14.【輸送上の注意】**

取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器を40℃以下に保ち、転倒、落下並びに損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制

陸上輸送 法令の輸送について定めるところに従う  
海上輸送 船舶安全法に定めるところに従う  
海洋汚染物質 該当しない  
航空輸送 航空法に定めるところに従う  
緊急時応急措置指針(イエローカード)番号

国際規制

陸上輸送 ADR/RID の規定に従う  
国連番号 1719  
品名 CAUSTIC ALKALI LIQUID N.O.S (contains Sodium Hydroxide)  
国連分類 8  
容器等級 III  
海上輸送 IMO の規定に従う  
国連番号 1719  
品名 CAUSTIC ALKALI LIQUID N.O.S (contains Sodium Hydroxide)  
国連分類 8  
容器等級 III

EmSコード	F-A, S-B
海洋汚染物質	該当しない
航空輸送	ICAO /IATA の規定に従う
国連番号	1719
品名	CAUSTIC ALKALI LIQUID N.O.S (contains Sodium Hydroxide)
国連分類	8
容器等級	Ⅲ

## 15.【適用法令】

労働安全衛生法	水酸化ナトリウムの含有量が据え切り値未満のため表示・通知義務物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	水酸化ナトリウムの含有量が据え切り値未満のため劇物に該当しない。
海洋汚染防止法	有害液体物質(Y類物質):水酸化ナトリウム溶液
船舶安全法	腐食性物質
航空法	腐食性物質

## 16.【その他の情報】

記載内容の問い合わせ先	アルタン株式会社
住所	東京都大田区東糀谷3-11-10
担当部門	マーケティング室
電話番号	03-3743-5705
FAX番号	03-3743-5706

## 改訂履歴

作成	2021年 5月 21日
最終更新	2022年 4月 13日

## 参考文献

職場の安全サイト

## 注意

- ・ この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
- ・ 記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
- ・ 注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には、新たな用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
- ・ すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。
- ・ ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。